

## 参考1) なしの開花までの生育ステージと防除適期

・開花期前後は、黒星病の重要防除時期です。以下の写真を参考に、適期防除に努めてください。

1 休眠期  
休眠状態



⇒機械油乳剤、又は  
石灰硫黄合剤（特散）

2 萌芽期  
鱗片生組織が見られる



3 りんぼう脱落直前  
蕾が少し確認できる



⇒デランフロアブル（第1回）

4 りんぼう脱落期  
蕾が鱗片から外側に伸長している、  
または鱗片が脱落している



⇒トレノックスフロアブル（第2回）

5 開花直前  
1～2割程度の花が開花している



⇒オンリーワン+ベルコート（第3回）

写真：南條雅信撮影

## 参考2) 日本なし品種の自家不和合性遺伝子型

- ・なしは、自分の花粉や同じ遺伝子型の品種の花粉を受粉しても結実しない、「自家不和合性」という性質を持っています。
- ・自園地の花粉を受粉に用いる場合は、下表を参考に異なる遺伝子型の花粉を用いてください。

S遺伝子型	品種	S遺伝子型	品種
S <sub>1</sub> S <sub>3</sub>	松島、凜夏	S <sub>3</sub> S <sub>4</sub>	あきづき、筑水、なつしずく、秋麗、甘太
S <sub>1</sub> S <sub>4</sub>	はつまる	S <sub>3</sub> S <sub>5</sub>	豊水
S <sub>1</sub> S <sub>6</sub>	今村秋	S <sub>3</sub> S <sub>9</sub>	新高
S <sub>2</sub> S <sub>3</sub>	長十郎	S <sub>4</sub> S <sub>5</sub>	幸水、愛甘水、王秋、新水
S <sub>2</sub> S <sub>4</sub>	二十世紀、ゴールド二十世紀、菊水	S <sub>4</sub> S <sub>9</sub>	新興、南水、新星
S <sub>2</sub> S <sub>5</sub>	八里	S <sub>5</sub> S <sub>6</sub>	新雪
S <sub>2</sub> S <sub>9</sub>	愛宕	S <sub>5</sub> S <sub>7</sub>	晩三吉